



兵庫5区
自民・谷氏

谷公一復興副大臣(自民、衆院兵庫5区)が、政府が策定するエネルギー基本計画に、未利用間伐材を生かした木質バイオマス発電の推進を盛り込むよう求めている。

自民党議員でつくる「木質バイオマス・竹資源活用議員連盟」の事務局長を務める谷副大臣。議連でまとめた提言を手に、このほど

木質資源をエネルギー計画に

経済産業省の副大臣と面談し「地域再生の切り札になる」と訴えた。

国内の森林資源は豊富だが、採算が合わないため間伐材の利用が進まず、山が荒れる原因にもなっている。谷副大臣は「再生可能エネルギーの中で、特に森林資源をエネルギー基本計画で大きく位置づけるべきだ」と強調。「農山村の雇用につながり、持続的な地域活性化に資する。山も本来の姿に戻る」と主張する。

(段 貴則)